



©2001スタジオジブリ

東北関東大震災関連のお知らせ

3月11日に発生した「東北地方太平洋沖地震」により、甚大な被害が広がっています。

今後も予断を許さない状況が続いているが、市民のみなさんには、被災した方々の健康と被災地の一日も早い復興を願いながら、ぜひ心がけていただきたいポイントと、3月17日現在の市内の状況・「計画停電」の状況などをお知らせします。

◆正しい情報を入手し、落ち着いて行動してください

引き続き、テレビ・ラジオや市のホームページなどの情報を確認し、正確な情報をもとに落ち着いて行動してください。誤った情報や根拠のないデマに流されないように気をつけましょう。

◆隣近所で助け合いましょう

ひとり暮らしの高齢者など、災害時に単独行動が難しい方は、市役所や民生児童委員、町会・自治会や近所の方に相談してください。また、近所にこうした方が住んでいる場合は、声をかけ情報を伝えるなど、助け合いましょう。

◆家の中の安全を確認しましょう

余震の恐れがありますので、家具の

固定やガラスの飛散防止対策を進め、身の回りの安全な場所や、非常口を再確認しましょう。また、懐中電灯などの防災用品を確認しましょう。

◆生活用品などの買いだめはやめましょう

現在、食料品をはじめとした生活用品を買いだめする動きが、一部に見られています。買いだめが広がると、被災地に必需品が届かないなどの混乱が生じます。本当に必要なものを、必要な量だけ買うよう心がけてください。

◆混乱に乗じた犯罪に気をつけましょう

被災地への募金と称して金品を集めたり、建設業者を名乗って被災家屋の改築などをかたる詐欺などの犯罪にあわないよう気をつけましょう。

◆市の業務について

市の業務は通常どおり実施しています。また、市役所には自家発電装置があるため、「計画停電」が実施された場合も通常どおり業務を行います。ただし、市政窓口など自家発電装置のない施設では、停電している時間帯の業務中断など影響が出る場合があります。くわしくは、事前に各施設にお問い合わせください。

◆市の公共施設の臨時休館など

市の公共施設は、安全管理などのため臨時休館または夜間休館する場合があります。事前に各施設にご確認ください。

◆市などの主催事業の中止について

市などが主催する事業を、急きょ中止する場合があります。

◆医療・健康に関する情報

◇こども救急みたか

(小児初期救急平日準夜診療所)
通常どおり診療します。なお、「計画停電」が実施された場合は休診することがありますので、受診前にご確認ください。

◇休日診療所、休日準夜診療所

通常どおり診療します。なお、「計画停電」が実施された場合は休診することがありますので、受診前にご確認ください。

◇予防接種、健診・検診

予定どおり実施します。

問 総合保健センター ☎ 46-3254

◆「みたかシティバス」の運休

全6路線で、3月17日から運休しています。今後の対応については、改めてお知らせします。

問 道路交通課 ☎ 内線2883

東京電力による「計画停電」について

東北関東大震災により、東京電力の設備が大きな被害を受けたことから、現在、電気の供給力が不足しています。このため、地域ごとにグループ分けし、時間帯を区切った「計画停電」が実施されています。

※実施予定の地域でも、実際に停電するかどうかは、東京電力が電気の需給状況をもとに直前に判断しており、市に対してもおおよその予定しか知られていません。停電が予定されている地域では、突然の停電にご注意下さい。

問 東京電力カスタマーセンター ☎ 0120-995-662

◆「計画停電」のグループ分けと実施予定について

東京電力が決定したグループ分けと実施予定(3月17日現在)など、くわしくは2面をご覧ください。

東京電力では、東京電力カスタマーセンター ☎ 0120-995-662または東京電力ホームページ [HP](http://www.tepco.co.jp/) <http://www.tepco.co.jp/> でお知らせしています。なお、グループ分けや実施時間などは随時更新・変更されていますので、くわしくは上記へお問い合わせください。

東京電力福島第1原子力発電所の事故に関する情報について

市ではこの事故について、国や東京電力から発表される放射能などの情報を注視しています。必要に応じて「広報みたか」や市のホームページなどでお知らせしますので、冷静に対応してください。

最新の情報はこちらでご覧ください

市では、ホームページなどで最新の情報を提供しています。

・**三鷹市ホームページ HP** <http://www.city.mitaka.tokyo.jp/>

・**三鷹市公式ツイッター**: アカウント「mitaka_tokyo」
HP http://twitter.com/mitaka_tokyo

・**武蔵野三鷹ケーブルテレビ**

デジタル11チャンネル、パークシティ5チャンネル

・**防災無線** 防災無線で放送した内容は市のホームページやツイッターでも公開しています。

・**安全安心メール** 携帯電話・パソコンから、件名・本文の書かれていメールを maam@req.jp へ送信し、自動的に返信されるメールの内容に従い登録してください。

問 広報係 ☎ 内線2133

市では東京電力からの情報提供を受け、市ホームページ・Twitter(ツイッター)のほか市役所・市政窓口・福祉会館・教育センターなどや、JR三鷹駅でも貼り紙でお知らせしています。このほか、新聞やテレビなどの報道機関を通じて公表されています。

◆「計画停電」に備えるために

◇人工呼吸器など在宅医療機器の利用者は、事前

に主治医や機器メーカーに相談してください。

◇水道の給水に電気が必要なマンションなどでは、断水や水が濁る可能性があるため、水をくみ置いてください。

◇下水やごみの処理にも影響が出るため、できるだけ水の使用量やごみの排出量を減らしてください。

◇交通機関が大幅に乱れており、信号機の停止も予想されるため、不要不急の外出などは、極力控えてください。

◆節電のお願い

不要な照明や電気機器の使用を控えるなど、引き続き徹底した節電にご協力ください。

地震後のガス使用について

◆ガスくさいなど、ガスもれの可能性がある場合

◇すぐに火を消し、器具栓・元栓・メーターのガス栓を閉めてください。

◇窓や戸を開けて換気したうえで、東京ガス「ガスもれ通報電話(24時間)」03-5374-4575へ連絡してください。

◇換気扇などのスイッチは、引火を防ぐため絶対に使わないでください。

◆マイコンメーターの安全装置が作動し止まっている場合

マイコンメーターの赤ランプが点滅している場合は、下記の作業を行ってください。

①屋外器具を含むすべての器具栓を閉め(メーターのガス栓は閉めない)、メーター前面の復帰ボタンのキャップを外します。

②復帰ボタンを奥までしっかりと押し、すぐに手を離します(ボタンが元に戻り、赤ランプは再度点滅)。

③異常がない場合約3分で赤ランプの点滅が終わり、ガスを使用できます。

④3分以上点滅が続く場合は、器具栓の閉め忘れを確認し、やり直してください。正常に復帰しない場合は、東京ガス(下記参照)へご連絡ください。

*作業手順は、同社ホームページ [HP](http://www.tokyogas.co.jp/) <http://www.tokyogas.co.jp/> (パソコン)・<http://mobile.tokyogas.co.jp/> (携帯電話)でもご紹介しています。くわしくは「東京ガスお客様センター(祝日を除く月~土曜日午前9時~午後7時)」0570-002211・0422-54-0111へお問い合わせください。

東北関東大震災被災地への支援

◆義援金の受け付け

日本赤十字社では、東北関東大震災への義援金の募金箱を設置しています。お預かりした義援金は、日本赤十字社を通じて被災した各県に届けられます。

◆設置場所 ①市役所1階受付=午前9時~午後4時30分、②福祉会館=午前9時~午後5時、③市政窓口・各コミュニティセンター=各施設の開館中、④芸術文化センター=午前9時~午後5時

※現時点での物品の寄付はご遠慮ください

◆9月30日まで、全国の郵便局窓口でも義援金を受け付けています

・口座番号 00140-8-507

・加入者 日本赤十字社 東北関東大震災義援金
・窓口で「義援金」と伝えると、送金に費用はかかりません(10月1日以降は有料)

・払取扱票の半券が受領証を兼ねます

問 社会福祉協議会 ☎ 46-1108

◆姉妹町・福島県矢吹町への支援

被災直後の3月14日、三鷹市の姉妹町である福島県矢吹町に、非常食や毛布などの救援物資を届けました。今後の対応については、改めてお知らせします。

問 防災課 ☎ 内線2283